

低VOC・低臭・F☆☆☆☆

特殊ウレタン変性アクリルエマルジョン系

シーラー

サミプーラ

サミプーラホワイト



samipurā

地球環境と人に優しい環境対策が問われる中、脱溶剤・低臭化・安全性に対する社会的要求がますます大きくなってきました。このため溶剤系塗料から水系塗料への転換が必要となっています。しかし、従来の水系下塗塗料は、塗り替え用また弾性塗材用として不向きで水系化は大きな課題でした。サミプラ及びサミプラホワイトは、特殊ウレタン変性アクリルエマルジョンを成分とした、これまでの溶剤系下塗塗料に匹敵する水系下塗塗料です。塗装環境が一気に改善されます。

抜群の付着性

- 特殊なウレタンによる優れた付着性。

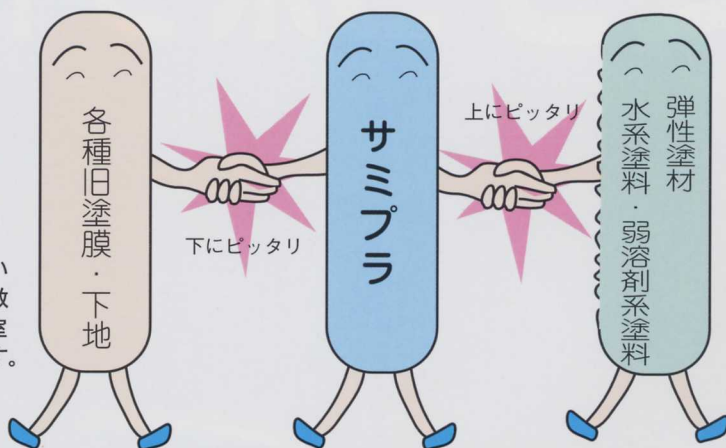
各種の下地及び旧塗膜に優れた付着性を発揮します。
塗り替え、新設と幅広くご使用できます。

- 幅広い上塗り適合性

水系塗料を始め 弱溶剤系塗料、弾性塗材など各種の上塗りが可能です。

- 室内環境に優しい
低VOC，低臭

VOC（揮発性有機化合物）成分が少なく、臭いも少ないです。ホルムアルデヒド放散等級区分はF☆☆☆☆で、室内でも制限なく使用できます。



水性で安全・扱いやすい

- 安全で作業環境に優しい
水性ですから、危険物取扱いや有機溶剤中毒の心配がありません。

- 優れた作業性

一液で取扱いが容易です。また塗装時のタレがなく、作業性に優れています。



タイプ

	容量
透明タイプの サミプラ	14 kg
白色タイプの サミプラホワイト	16 kg

性状・性能

項目		サミブラ	サミブラ ホワイト	評価基準
外観		乳白色液体	白色液体	
密度(g/ml・23℃)(JIS K 5400 4.6.2に準拠)		1.02	1.29	
乾燥時間(分/23℃)		60	60	
耐水性(JIS K 5400 8.19に準拠)		合格	合格	外観に異常のないこと
耐アルカリ性(JIS K 5400 8.21に準拠)		合格	合格	外観に異常のないこと
付着性(N/mm ²) (JIS A 6909 6.10に準拠)	防水形 外装薄塗材E	1.3	1.3	0.7以上
	防水形 複層塗材E	0.9	0.9	0.7以上
	複層塗材E	1.1	1.1	0.7以上
透水性B法(ml) (JIS A 6909 6.13に準拠)		0.1	0.1	0.5以下

適用下地

打放しコンクリート ○	コンクリートブロック ○	ケイカル板 ×
プレキャストコンクリート ○	スレート ○	化粧合板 ×
セメントモルタル ○	せっこうボード (プラスターボード) ○	プラスター ×
A L Cパネル ○	窯業系 サイディングボード ○	鉄板 ×

下地処理	下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下)ごみ、汚れなどを除去し、不陸・巣穴・段差・ひび割れなどは、ラフトンフィラーなどの下地調整塗材を用い平滑にする。
------	--

適用旧塗膜

合成樹脂エマルジョンペイント ○	リシン ○	アクリルシリコン樹脂塗料 ×
アクリル樹脂エナメル ○	弾性リシン ○	ふっ素樹脂塗料 ×
ポリウレタン樹脂塗料 ○	吹付タイル ○	
塩化ビニル樹脂エナメル ○	単層弾性 ○	
合成樹脂調合ペイント ○	スタッコ ○	

下地調整	旧塗膜の浮き・ふくれ・脆弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。汚れ・塵埃及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa)で除去する。水洗い面を十分に乾燥させる。
------	---

標準塗装仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (Kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
下塗り	サミブラ 清水	100 0~5	0.08~0.10	1	3時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り
下塗り	サミブラホワイト 清水	100 5~20	0.10~0.12	1	3時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り

エアレス塗りの場合の塗付量には、スプレーロスを含みません。

適用上塗り

AEPシリーズ ○	セラビューレ ○	ワイドウレタン (注)
グロリス ○	ラフトンジャンボ ○	ラフトンワイドフッソ(注)
ラフトンEMエナメル ○	ラフトン弾性ジャンボ ○	ラフトンポーサイトイル ○ (オール水系仕様)
エコシリーズ ○	ビューレシリーズ ○	ニュートーン ○
アクリルバーン ○(注)	ラバリコート ○	一液ワイドウレタン

○: 塗装可能 ×: 塗装不可

(注) 旧塗膜がターペンなどの弱溶剤で溶解する場合、サミブラ+弱溶剤系塗料【(注)の製品】の塗装工程は、リフティングを生じる場合がありますので、ご注意ください。

塗装上の注意事項

- 素地は十分に乾燥させてください。セメント系下地の場合、レイタンス、エフロレッセンスなどは除去してください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨・降霜・結露など懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 塗料は十分にかくはんしてから使用してください。うすめすぎは、スケ・仕上り不良などの原因になりますので注意してください。
- かすれ、塗り残しなどがないように均一に塗装してください。各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- 塗付量は、標準的な数値です。被塗物の形状や下地の状態・塗装方法などによって増減することがあります。
- 塗装後に結露を生じると、塗膜がタレたり、シミになりますので、冬期や雨天の塗装には、十分ご注意ください。
- 塗料の取り扱い時、塗装時は、換気を行ってください。また塗装後も乾燥のために、換気を十分に行ってください。
- 吸い込みの著しい面などは、2回塗りしてください。
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンフィラーで平滑に調整してください。（但し、外部のパテ使用は不可）
- エアレス塗装の場合は、飛散防止に、十分注意し、養生を行ってください。
- 塗装後のはけ、ローラーなどの用具は早めに水洗いしてください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
・防塵マスク・頭巾・保護めがね・長そでの作業衣・エリ巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウェスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管ください。
特に下記場所の保管は避けてください。
・雨水や直射日光の当る場所・高温多湿の場所・潮風の当る場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要なおときには、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。



スズカファイン株式会社

営業本部 ☎510-0101 三重県三重郡楠町小倉1058-4 ☎0593-97-6190 FAX 0593-97-6191
技術本部 ☎510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎0593-46-1116 FAX 0593-46-4585

ISO 9001 認証取得



札幌支店 ☎0133-60-6311	東京支店 ☎03-5661-2211	名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601	広島支店 ☎082-277-1116	四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071		
旭川出張所 ☎0166-29-6111	東北営業所 ☎0224-82-1633	群馬出張所 ☎027-253-4821
埼玉営業所 ☎048-643-7180	千葉出張所 ☎043-486-0096	神奈川営業所 ☎046-286-3220
新潟営業所 ☎025-271-2345	富山営業所 ☎076-421-5578	静岡営業所 ☎054-236-0825
三重出張所 ☎0593-97-6115	平野営業所 ☎06-6791-6291	播磨営業所 ☎0791-67-1468
和歌山出張所 ☎073-461-2711	岡山出張所 ☎086-470-2808	松山出張所 ☎089-922-0577
北九州出張所 ☎093-562-1503	熊本出張所 ☎096-378-1795	宮崎出張所 ☎0985-50-6840
鹿児島出張所 ☎099-265-9480	沖縄営業所 ☎098-884-6054	

取扱店